

## 審 議 事 項

件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
-------	-----	---------	------------------------------------	-----

## Ⅲ 審議事項

## 1. 委員会関係

提案1	(幹事会附置委員会) 東日本大震災復興支援委員会 福島復興支援分科会を地方開催すること	東日本大震災復興支援委員会委員長	別添1 (1)	東日本大震災復興支援委員会福島復興支援分科会(第2回)については、福島大学で開催した場合の方が、日本学術会議で開催した場合と比較して、所要経費が少額となるため、また、うつくしまふくしま未来支援センターにおける調査・研究等の活動について、施設見学を含め、関係者等にヒアリングをするため、福島県で開催することとしたい。	会長
提案2	(幹事会附置委員会) (1)大学教育の分野別質保証委員会を設置し、運営要綱を決定すること (2)大学教育の分野別質保証委員会委員及び企画連絡分科会委員の決定	会長	別添1 (2~6)	大学教育の分野別質保証に資することを目的とし、各分野の教育課程編成上の参照基準を作成するとともに、関連する諸問題を審議するために、大学教育の分野別質保証委員会を新たに設置したいため。また、同委員会・分科会委員を決定したいため。	会長 (小林副会長)
提案2-2	(幹事会附置委員会) 原子力利用の将来像についての検討委員会 (1)委員の決定	会長	別添1 (6-2)	原子力利用の将来像についての検討委員会における委員を決定する必要があるため。	会長
提案3	(分野別委員会) (1)運営要綱の一部改正 (新規設置1件、主体となる委員会の変更1件) (2)分科会等委員の決定 (【分科会】追加5件【小委員会】新規2件、追加2件)	(1)地域研究委員会委員長、基礎生物学委員会委員長、統合生物学委員会委員長、環境学委員会委員長、地球惑星科学委員会委員長 (2)各部部长	別添1 (7)	小委員会の設置等に伴い、運営要綱を一部改正するとともに、分科会等委員を決定する必要があるため。	会長
提案4	(分野別委員会合同分科会) 第一部大型研究計画検討推進分科会を設置すること	第一部部長	別添1 (13)	科学者委員会学術の大型研究計画分科会によるマスタープランの作成・改訂に関して、人文・社会科学分野における大型計画、とくに大規模研究計画の積極的推進のために、各分野別委員会のマスタープランの作成、分野横断的な融合的研究計画の作成などを促進し、この事業を効果的に遂行するための審議を行うことを目的とし、第一部に大型研究計画検討推進分科会を設置する必要があるため。	佐藤部長

	件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
提案5	(分野別委員会合同分科会) 第二部生命科学における公的研究資金のあり方検討分科会を設置すること	第二部部長	別添1 (14)	我が国の生命科学研究を支援する公的研究資金の現状を分析し、研究現場の要望を反映したより効率的で総体として効果の挙がる研究費配分方法等を検討し、合理的なあるべき姿に係る審議を行うために、第二部に生命科学における公的研究資金のあり方検討分科会を設置する必要があるため。	山本部長
提案6	(課題別委員会) 大学教育の分野別質保証推進委員会 (1)設置要綱の一部改正 (分科会の設置期限の延長)	大学教育の分野別質保証推進委員会委員長	別添1 (15)	意思の表出のとりまとめの審議及び査読に更に時間が必要なため、言語・文学分野の参照基準検討分科会及び法学分野の参照基準検討分科会の設置期限を延長し、平成24年12月20日までとしたいため。	会長
提案7 ※取下げ	<del>(課題別委員会) 科学・技術を担う将来世代の育成方策検討委員会 (1)設置要綱の一部改正(委員会の設置期限の延長)</del>	<del>科学・技術を担う将来世代の育成方策検討委員会委員長</del>	<del>別添1 (16)</del>	<del>意思の表出のとりまとめの審議及び査読に更に時間が必要なため、委員会の設置期限を延長し、平成25年3月31日までとしたいため。</del>	会長
提案8	(課題別委員会) 日本の経済政策の設計と具体化検討委員会 (1)設置要綱の一部改正(委員会の設置期限の延長)	日本の経済政策の設計と具体化検討委員会委員長	別添1 (17)	意思の表出のとりまとめの審議及び査読に更に時間が必要なため、委員会の設置期限を延長し、平成25年3月31日までとしたいため。	会長

## 2. 提言等関係

提案9	提言「我が国の研究評価システムの在り方～研究者を育成・支援する評価システムへの転換～」を日本学術会議会則第2条3号の「提言」として取り扱うこと	研究にかかわる「評価システム」の在り方検討委員会委員長	別添2	研究にかかわる「評価システム」の在り方検討委員会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。	林 隆 幹 事
-----	---	-----------------------------	-----	--	---------

## 3. 規則関係

提案10	日本学術会議の運営に関する内規(平成17年10月4日日本学術会議第1回幹事会決定)を一部改正すること	会長	別添1 (18)	部、委員会又は分科会が発表しようとする提言又は報告の案を審議するために設置された委員会が行う提言及び報告の手続について整理を行うため。	会長 (小林副会長)
------	--	----	-------------	---	---------------

件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
4. 国際関係  提案11	WSF(ワールドサイエンスフォーラム)運営委員会に会員を派遣すること	国際委員会委員長	-  2013年11月にブラジル(リオデジャネイロ)で開催される予定のWSF(ワールドサイエンスフォーラム)の準備会合である運営委員会に、大西会長の代理として春日文子国際担当副会長を派遣することとしたい。また今回は、ユネスコ担当者より意見交換の依頼があったため、併せて対応することとしたい。  会議名:WSF(ワールドサイエンスフォーラム)運営委員会 派遣者:春日 文子(国際担当副会長) 期間:12月3日(月)~4日(火) (※ユネスコ担当者との意見交換を12月4日に予定) 会場:ユネスコ本部(フランス・パリ)	会長
提案12	第1回ICSU Scientific Committee Programme on Urban Health and Wellbeingに会員を派遣すること	国際委員会委員長	別添1(19)※参考  ICSUの Scientific Committee Programme on Urban Health and Wellbeingに日本学術会議から推薦され委員となった会員を、その第1回会合へ派遣することとしたい。  会議名:第1回ICSU Scientific Committee Programme on Urban Health and Wellbeing 派遣者:花木 啓祐(第三部会員) 期間:12月3日(月)~4日(火) 会場:ICSU事務局(フランス・パリ)	会長
提案13	Future Earthアジア太平洋地域ワークショップに会員を派遣すること	国際委員会委員長	別添1(20~21)※参考  本ワークショップは、ICSUを始めとする国際機関等が推進する地球環境研究の枠組みであるFuture Earthに関連した地域ワークショップであり、アジア太平洋地域における課題に焦点を当て、多くの学術セッションを開催し、その成果をFuture Earthの発展に貢献させることを目的としている。 今回、主催機関であるICSUアジア太平洋地域事務所のノルディン・ハサン所長から、アジア学術会議事務局長を務める白田佳子会員(1部)に参加の要請があったため、同会員を派遣することとしたい。  会議名:Future Earthアジア太平洋地域ワークショップ 派遣者:白田 佳子(第一部会員) 期間:11月21日(水)~23日(金) 会場:Le Meridien Hotel(マレーシア・クアラルンプール)	会長

件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
<b>5. シンポジウム等</b>				
提案14	公開シンポジウム「今、日本の宇宙戦略を考える」	総合工学委員会委員長、機械工学委員会委員長	別添1 (22～25) 主催：日本学術会議総合工学委員会・機械工学委員会合同フロンティア人工物分科会 (東京会場) 日時：平成24年10月28日(日) 12:30～18:30 場所：東京大学武田先端知ビルホール(京都会場) 日時：平成24年11月11日(日) 10:00～16:30 場所：京都大学芝蘭会館稲盛ホール(九州会場) 日時：平成24年11月25日(日) 10:00～16:00 場所：九州大学箱崎キャンパス旧工学部本館	-
提案15	公開シンポジウム「社会学テキストの中のグローバル化と社会的不平等：東アジアの視点」	社会学委員会委員長	別添1 (26) 主催：日本学術会議社会学委員会社会学理論分科会、日本社会学会 日時：平成24年11月3日(土) 14:00～17:00 場所：札幌学院大学	-
提案16	公開シンポジウム「わが国における高度実践看護師のブランドデザイン」	健康・生活科学委員会委員長	別添1 (27～28) 主催：日本学術会議健康・生活科学委員会看護学分科会、日本看護系学会協議会 日時：平成24年12月1日(土) 16:40～18:40 場所：東京国際フォーラム	-
提案17	日本学術会議主催学術フォーラム「高レベル放射性廃棄物の処分を巡って」	会長	別添1 (29～30) 主催：日本学術会議 日時：12月2日(日) 13:00～18:00 場所：日本学術会議講堂	-
提案18	第2回計算力学シンポジウム	総合工学委員会委員長、機械工学委員会委員長	別添1 (31～32) 主催：日本学術会議総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーションと工学設計分科会 日時：平成24年12月10日(月) 13:00～18:00 場所：日本学術会議講堂	-
提案19	シンポジウム「International Symposium on Future Asia」	環境学委員会委員長、地球惑星科学委員会委員長、地域研究委員会委員長	別添1 (33～34) 主催：日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同IGBP・WCRP・DIVERSITAS合同分科会、地域研究委員会・環境学委員会・地球惑星科学委員会合同IHDP分科会、人間文化研究機構総合地球環境学研究所、GEC-Japan Platform 日時：平成24年12月13日(木)～14日(金) 場所：総合地球環境学研究所	-

	件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
提案20	公開シンポジウム「デュアルユース問題とBSL4施設シンポジウム」	基礎生物学委員会委員長、統合生物学委員会委員長、農学委員会委員長、基礎医学委員会委員長、科学・技術のデュアルユース問題に関する検討委員会委員長	別添1 (35～36)	主催：日本学術会議基礎医学委員会病原体学分科会、基礎生物学委員会・統合生物学委員会・農学委員会合同総合微生物科学分科会、基礎医学委員会病原体研究に関するデュアルユース問題分科会、日本学術会議科学・技術のデュアルユース問題に関する検討委員会 日時：平成24年12月14日（金） 13:30～17:00 場所：日本学術会議講堂	—
提案21	公開シンポジウム「地域研究の「粋」を味わう——現地から中国、東南アジア、アフリカ、中東を読む」	地域研究委員会委員長	別添1 (37～38)	主催：日本学術会議地域研究委員会地域研究基盤整備分科会 日時：平成24年12月19日（水） 13:00～17:40 場所日本学術会議講堂	—
提案22	シンポジウム「物性物理学・一般物理学の未来を語る」	物理学委員会委員長	別添1 (39～40)	主催：日本学術会議物理学委員会物性物理学・一般物理学分科会 日時：平成25年1月15日（火） 9:45～17:30 場所：日本学術会議講堂	—
提案23	研究会「無機化学の現状と未来：若い世代が切り開く新しいサイエンス」	化学委員会委員長	別添1 (41～42)	主催：日本学術会議化学委員会無機化学分科会、分子科学研究所 日時：平成25年1月17日（木） 16:00～1月19日（土）12:00 場所：岡崎コンファレンスセンター	—
提案24	公開シンポジウム「東日本大震災とマイノリティ——高齢者・障害者・外国人などに関して問わなければならないこと——」	社会学委員会委員長	別添1 (43～44)	主催：日本学術会議社会学委員会社会学コンソーシアム分科会、東日本大震災の被害構造と日本社会の再建の道を探る分科会、社会学委員会、社会学系コンソーシアム 日時：平成25年1月27日（日）13:30～17:00 場所：日本学術会議講堂	—
提案25	シンポジウム「ICT(情報通信技術)の将来展望と課題解決に向けて-期待される人材とその育成方策-」	電気電子工学委員会委員長	別添1 (45～46)	主催：日本学術会議電気電子工学委員会通信・電子システム分科会 日時：平成25年1月30日（水）13:00～17:30 場所：日本学術会議講堂	—
提案26	公開シンポジウム「医学研究における利益相反マネジメントの在り方を考える」	臨床医学委員会委員長	別添1 (47～48)	主催：日本学術会議臨床医学委員会臨床研究分科会 日時：平成25年3月7日（木）14:00～17:30 場所：東京医科歯科大学 M&Dタワー2階	—

	件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
提案27	公開シンポジウム「すこやかな老後を過ごすためにーロコモティブシンドローム」	臨床医学委員会委員長	別添1 (49～50)	主催：日本学術会議臨床医学委員会運動器分科会、日本整形外科学会 日時：平成25年5月26日（日）13:00～15:00 場所：中国新聞ホール	—

## 6. 後援

提案28	国際会議の後援をすること	会長	—	<p>以下の国際会議について、後援の申請があり、国際委員会において審議を行ったところ、適当である旨の回答があったので、後援することとしたい。</p> <p>①国際シンポジウム「人種神話を解体するー Invisibility, Knowledge, and Hybridityー」</p> <p>主催：京都大学人文科学研究所 共催：科研基盤（S）「人種表象の日本型グローバル研究」 日時：平成24年12月15日（土）～16日（日） 場所：国立京都国際会館 参加予定者数：国外約35人、国内約300人、計約335人 参加予定国数：6カ国・地域 申請者：京都大学 人文科学研究所 教授 竹沢泰子</p>	会長
提案29	国内会議の後援をすること	会長	—	<p>以下の会議について、後援の申請があり、関係する部に審議付託したところ、適当である旨の回答があったので、後援することとしたいため。</p> <p>①平成24年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会</p> <p>主催：公益社団法人日本獣医師会 日時：平成25年2月9日（土）～11日（月） 場所：大阪国際交流センター、シェラトン都ホテル大阪 参加予定者数：2,500名 申請者：公益社団法人日本獣医師会 会長 山根義久 審議付託先：第二部</p>	会長